

箏曲部第32回定期演奏会「お箏のしらべ」

4月23日(日)、山形市中央公民館大ホールにおいて、山形西高等学校箏曲部第32回定期演奏会が開催されました。3年生12名、2年生14名、1年次生10名、計36名の部員が一丸となって、この演奏会の成功に向けて昨年の秋から練習と準備をしてきました。毎年この演奏会を楽しみにしてくださっている市民の方々も多く、今回の演奏会も多くのお客様に御来場いただきました。

「箏(こと／そう)」は日本古来の楽器であり、たとえば、宮城道雄が作曲した「春の海」は、お正月に聴かれる曲としてあまりにも有名です。現在は、小学校の音楽の授業において、箏などの和楽器の演奏も盛んに取り入れられているようです。しかし、箏曲は想像以上に幅広いジャンルを網羅しています。西高箏曲部も、講師の先生方に熱心にご指導いただきながら、多くの曲を演奏しています。

今回の演奏会では、日本の伝統的な作風をもつ曲だけではなく、アニメの主題歌となった曲や、よく知られた名曲を箏の合奏用にアレンジした曲など、全7曲を暗譜で演奏しました。また、今回は3年生が演奏にあわせて唄にも挑戦しました。部員全員での合奏、尺八の先生方との共演、学年ごとのアンサンブル、また、照明にも工夫を凝らすなど、耳で聴いて、目で見て楽しむことのできる演奏会でした。

ご来場いただいた皆様、本当にありがとうございました。

